

**～あなたの生活に役立つ情報が満載の新潟鍼療センターからのたよりです～**

新潟鍼療通信



挿絵 が含まれている画像

自動的に生成された説明

発行/新潟鍼療センター 〒950-0087　新潟市中央区東大通2-10-13　　☎025-244-1189

ホームページ　　http://hari-niigata.com　　　Ｅメール　higashi-oodoori@hari-niigata.com

こんにちは、院長の山田です。夏真っ盛りの今日この頃、いかがお過ごしでしょうか？今年は遠方にお出かけする予定がある方も多いかもしれませんね。知らない町へ出かけて、その土地の歴史を知ったり、名物に舌鼓を打ったりするのは、とても楽しいものです。とはいえそれほど遠くへ出かけなくても、少し足を延ばすだけでいつもとは違う楽しみを感じられることもあります。ほんの３０分か１時間ほど、普段あまり足を向けない方へ散歩してみると、普段とは違う風景が見られるでしょう。情報のあふれる近代社会では、行く先にどんな店があるのか、どんな町なのか、まったく知らずに歩くということは少なくなってきています。しかし**目的のない散歩**は、**魅力的なお店や居心地の良い公園との出会い**を運んでくれるもの。たとえ目立った発見がなくても、見知らぬ家や風景、木々を眺めるのは、新鮮な気持ちを呼び起こしてくれますよ。一方、もともとよく見知っていた場所が、いつの間にか景色を変えることもあります。近年では、昔ながらの団地や商店街の活性化を狙った再開発、イベントの開催なども行われています。一例に**大阪・布施商店街の「まちごとホテル」**があります。**ホテルの機能を商店街全体に分散**させて、**旅行者に商店街を楽しんでもらう試み**なんだそうです。フロント施設でチェックインをしたら、商店街の中のあちこちに設けられた宿泊場所まで移動します。宿泊プランには商店街で利用できるクーポンなどもついていて、まさに**“商店街を楽しむためのホテル”**ですね。同様の試みは、**静岡の「ビル泊」**でも行われています。こちらでは、**町の中の複数のビルを宿泊施設にリノベーション**しました。普通は泊まらないような商店街の中の一角や、ビルの一角をホテルにすることで、**新しい宿泊体験**ができると評判も上々

なんだとか。昔から変わらないと思っていたいつもの風景も、新しいアイデアや世代交代で、少しずつ

生まれ変わっていくものです。見慣れた風景の小さな変化を探したり、近所のあまり知らない場所を訪

ねてみたりするのも楽しいかもしれませんね。ただし**夏の散歩は熱中症の危険**もありますので、**水分補給**はお忘れなく。健康に気をつけながら楽しい夏の思い出を作りましょう！　新潟鍼療センター院長　山田敏夫









